

前回は春江工業高校のお話でした。旧春江工業高校の正門前から東に約 200m進むと、芝生が美しい公園が見えてきます。『春江防災公園』です。地元の方々の手によって美しく管理され、朝はグラウンドゴルフを行う方々や散歩する人々、夕方には子どもたちが遊ぶ姿が見られる、愛されている公園です。7 月の江留上ラジオ体操会でも使用させていただき、ありがとうございました。

先日、公園のシンボルであったヤナギ科の大木の伐採作業が行われました。冬の降雪時に大枝が折れたことや、幹の中に大きな空洞があり今後倒木の危険があると判断されたからです。空洞が出来た原因は、老木であり樹勢が無くなってきたことが主ですが、カミキリムシの食害が引き金です。カミキリムシは成虫の体長さ 4～6cm で、6～10 月頃成虫は木の幹の根本付近に卵を産み付けます。孵化した幼虫は幹の中へ食入し、その後幼虫は木の幹内部を食べ進んでいき、幹の中にトンネル状の空洞を作ってしまいます。翌年 5～6 月頃に羽化し外部に出てきます。この時 2cm 程度の穴が幹に出て、鉄砲に撃たれたようだという事でテッポウムシとの別称が付いています。カミキリムシが樹木の内部に入り込むと、幹の根本付近におがくず状の木屑が出てくるようになります。みつけたらすぐに対処しないと樹木が大きなダメージを受けることになります。ホームセンターなどで専用の殺虫剤があるので使用すると良いでしょう。ガーデニングに人気の柑橘系やバラ科の樹木などは特に食害に合うので注意しましょう。桜やレッドロビンなどもバラ科です。

話が逸れてしまいましたが、この土地は、もともと大きな工場が建っていました。福井酒類(株)といった焼酎を醸造する酒造会社や、島崎織物(株)の工場、物流会社の倉庫とトレーラーの駐車場といった、工業利用の時代が続きました。しかし、道路網の発展と共に、企業は郊外の工業地帯へと移転し、街なかの土地を利用する企業は減少していきます。また、この土地は多数の土地所有者に分かれ、地権関係が複雑であったことも、

利用する企業がなくなってしまった理由です。しかし、これには理由があります。昭和 30～50 年代、江留上地区は多くの繊維産業が次々と工場を作り、その従業員の住宅等も建設する必要があったため、土地の需要が伸び地価は高騰していました。そのため、土地を貸し借りする独自のシステムが出来上がりました。江留上内の大通りに面した土地や中心部を 1 等地、その周囲等 2 等地、3 等地、その他に分類し、年間の借地料を等級毎・年度毎に 1 坪あたりいくらかと決定します。このことにより、企業主は土地を購入するよりも安価に必要なに応じて容易に確保できるようになりました。貸手側にもメリットがあり、煩雑な契約など不要なうえ、毎年年末に一定額の賃料が入るようになりました。この『年貢』と呼ばれるシステムにより土地の利用がさらに進むようになり、土地の所有権は証券のように扱われるようになりました。このことから、この地の再開発の話合いはまとまらず、地元の要望もあったことから、春江町は土地を借り上げ、防災公園として整備することになりました。平成 13 年から整備を初め、震災記念日に合わせた平成 16 年 6 月 28 日に完成しました。消防用の防火水槽なども設置され、平成 19 年作成（その後複数回修正）の坂井市地域防災計画では、春江防災公園は地震時と火災時の指定緊急避難場所に指定されています。また、平成 11 年と平成 26 年に大規模な総合防災訓練なども実施されています。特に平成 26 年の防災訓練では、その年県の消防操法大会で準優勝した地元の消防団の嶺北消防組合坂井消防団第八分団の小型ポンプ操法の披露などもあり、非常に有意義な訓練でした。

大規模災害時には、行政・消防署・消防団・警察・自衛隊・赤十字等の多くの機関・企業・団体が活動し、ボランティアや地域組織も活動を行います。しかしながら、災害発生直後はご近所同士の助け合いが重要になります。江留上まちづくり協議会でも、大規模災害発生時でもどのように避難すればよいのか、災害に対する備えといった情報をお伝えできればと考えています。また、伐採を行ったシンボルツリーの 2 代目を植樹出来たらと考えています。

住所 坂井市春江町江留上大和 4-8 TEL・FAX 51-0829
E-mail edomekami-cc@city.fukui-sakai.lg.jp

「笑顔 あふれる 安心して住めるまち 江留上」



発行：江留上まちづくり協議会 総務

Instagram 江留上コミュニティー

で検索



7 月 19 日(土)石川県珠洲市の復興支援ガイドツアーに各地区区長、区民、まち協役員の総勢 32 名で参加しました。現地へ向かう道のりは未だに工事箇所が多く、まだまだ復興には時間がかかっている状況です。

ガイドスタッフさんから、震災前の写真と比べながら災害時の実体験も話していただき、改めて災害の恐ろしさをひしひしと実感しました。

写真👉 前後左右が崩れてしまった見附島

写真👉
明してくれました
珠洲市の地図を見ながら説



写真👉 再起不能の飯田港

《参加者の声》
珠洲へ向かう道路も未だに工事中の所が多く、復旧の困難な現状や震災の実体験を見聞きしたことで災害の怖さ、備えの大切さを深く感じました。

液状化現象で飛び出てしまったマンホール 写真👉



宝立小中学校敷地内 写真👉

写真👉
地震で一階部分がつぶれてしまった家屋



なつやすみ教室

あんパン&水ようかんづくり

チョコペンで顔を書きました(^^)

スプーン入れはどの紙でつくろうかな~

「7月26日(土)」ラジオ体操会を行いました。早朝から強い日差しを浴びながら、220名以上の区民の皆さんが元気いっぱい身体を動かしました。ゴミを拾いながら帰っている親子を発見！心がほっと暖かくなりました。



コミセン講座

普段使いのカゴバック



第2作品目『カトラリーケース』が完了いたしました。次回6回目からはいよいよ『よつだたみのカゴバック』製作にとりかかります。講座も半分までくると、クラフトバンドの扱い方にも慣れて、お隣さんとのおしゃべりに花が咲きます。楽しく、ゆくりと後半もこの調子で乗り切りますよ。



ハーブで豊かな癒しの時間

毎回、ハーブの香りで教室が癒しの空間へと変わります。今回は味覚でハーブを堪能しました。



『エビの香草焼きとローズマリーポテト』

ローズマリーは抗酸化力があり、脳神経機能亢進、血行促進させる有効なハーブ。

タイムは頭痛や腹痛の緩和作用、消臭効果、殺菌力があります。アンチエイジングに効果のあるお料理でした。(^^)-☆



葉っぱ寿司 募集

日時 9月19日(金曜日)10:00~
参加費 1000円 定員 18名
持ち物 お持ち帰り6ケが入るような入れ物
申込み 9月8日から 右のQRコードで



8:30~受付開始